



「どんどんチャレンジしてほしい」と熱く語る滝口代表（右）。  
未来を育てる活動の根底に、そんな想いが流れています。

「人」に教えることが好きだから、実は学校の先生になりたかったんです」と滝口代表。  
インターンを迎えるにあたって「若い世代の考え方も知りたいし、心が通じ合えたら嬉しい！」そんな想いもあるそうです。その中で滝口代表がインターン生に求める条件は、「何でも楽しんでできる人」。実施期間中は、チャレンジしているいろいろな経験をしてもらい、経営理念の一つ「やるからには、とことん楽しんで作業を行う」を実践してもらいます。  
「インターンを迎えるとき、困ったことなどはありますか？」というこちらの質問には、「困ったことはないの

に取材させていただいた、七海友夏さんは文系出身ながら、今では設計の仕事バリバリとこなしています。そのような社員の成長を見るのも楽しみで、自分もがんばれると話してくださいました。  
また、大学での講義（技術教育）や山形大学から始まったインターン（現在は三つの大学からインターンを迎えている）、小学生を対象にし

### 次世代育成への想い

た親子参加ワークショップなど、未来を育てる活動の根底にも「チャレンジしてほしい」という想いが流れているのです。

「人」に教えることが好きだから、実は学校の先生になりたかったんです」と滝口代表。  
インターンを迎えるにあたって「若い世代の考え方も知りたいし、心が通じ合えたら嬉しい！」そんな想いもあるそうです。その中で滝口代表がインターン生に求める条件は、「何でも楽しんでできる人」。実施期間中は、チャレンジしているいろいろな経験をしてもらい、経営理念の一つ「やるからには、とことん楽しんで作業を行う」を実践してもらいます。  
「インターンを迎えるとき、困ったことなどはありますか？」というこちらの質問には、「困ったことはないの



株式会社シンフォディア・フィル  
神奈川県相模原市緑区西橋本 5-4-21 SIC1-213  
TEL 042-770-9405 FAX 042-770-9406  
http://www.symphodia.co.jp/

技術と感覚の調和を創出するシンフォディア・フィル。  
「満足したらそこで終わってしまふ。次に向かって、ごうしたい」というのが大事。  
「技術者」も「芸術家チーム」が、チャレンジを続けながら、今後どのような作品を世に送り出していくのか楽しみです。

### 未来に向かって

シンフォディア・フィルに深く浸透しているようです。



## 株式会社シンフォディア・フィル 未来の技術と 未来の人材を 育てる

取材・文 高橋 晴子

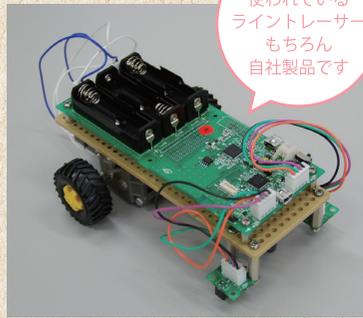


株式会社シンフォディア・フィルの会社名は、シンフォニーとメディアを足して生まれたものです。音をうまく組み合わせる心地よい音楽を創り上げていくように、「人と人」「人と技術」を融合して五感に関わるものを世の中のために使いたい、という想いが込められています。  
当社は、ものづくりが大好きな滝口代表取締役が立ち上げた、センサを基軸にしたモジュールや、次世代情報端末とクラウドサーバに向けたソリューションの研究・開発・コンサルティングを行う企業です。未来の技術と人材を育てるために、活発な事業が行われています。

### 失敗を恐れずに チャレンジしてほしい

滝口代表は、日本電気株式会社（NEC Corporation）でパーソナルコンピュータの設計などを手がけていました。社内では、先輩方から「どんなことにも、どんどんチャレンジしなさい。経

教材として  
使われている  
ライトレーザ  
もちろん  
自社製品です



験しなさい。」と、常に言われているそうです。大企業にいなから設計から世の中の流れる作業までのすべてを、若くして経験させてもらえたことや、失敗してもチャレンジできたことや、その後スピンアウトして立ち上げた当社に、大きく影響しています。  
「チャレンジしてほしい、アクションを起こしてほしい。失敗するかもしれないが、動いているか、引き付け合っていく。技術と人との「かわり」をつくり、興味を持ち、大事にし、そして成長してほしい。」その滝口代表の想いは、社員に受け継がれているようです。一緒